

桜の

第5号



2008年3月22日
上北沢桜並木会議 発行
上北沢桜並木会議ホームページ
<http://www.sakuranamiki.org/>
お問い合わせ先 e-メールアドレス
info@sakuranamiki.org

お知らせ

★桜の開花が待たれる季節になりました。
桜まつり(上北沢町会主催)が以下のように開催されます。桜並木会議も参加します。

29日(土) 11:00~18:00まで
30日(日) 10:00~17:00まで

★上北沢の桜並木を守る奮闘記(桜並木管理マニュアル)を作成しました。
桜並木を守るために活動してきた記録を小冊子にまとめたものです。ぜひ、ご一読下さい。
★19年度会員の方には、活動への応援に感謝の気持ちを込めまして、お手元にお届け致します。

1月・2月の活動報告と月例会のお知らせ

- 1月・2月第1日曜日10:00から桜並木の清掃を行いました。
昨年の3月に禁煙地区となりましたが、タバコの吸殻が目立ちます。犬の〇〇もあり、解決しない難問です。
- 1月26日 桜並木清掃を手伝ってくれている福音寮の子供たちと「お楽しみ会」。
- 2月 3日 花芽観察会。雪のためセミナーのみ開催。朝日新聞販売所ミニコミ誌の取材を受けました。
- 2月12日 界わい宣言の勉強会(行政と)に参加。
- 2月13日 上北沢の街づくりのための勉強会(行政主催)に参加。
- 2月19日 月例会 上記の項目に関する報告。京王線高架問題など。

- 月例会 4月15日(火) 18:30~ 上北沢区民センター 第1会議室
- 月例会 5月20日(火) 18:30~ 上北沢区民センター 第1会議室

★毎週日曜日の10:00から、上北沢区民センターで、日曜ミーティングを行っています。
桜並木の問題、上北沢の直面する問題について話し合っています。ご参加をお待ちしております。

★4月になって桜が散り始めたら、花びらの清掃を行います。満開の桜を楽しんだ後、
花びらに埋もれながらのお掃除もまた一興です。・木曜日 8:30~ ・日曜日 10時~

桜まつりに関する話題

★販売予定品

- ・上北沢の桜並木を守る奮闘記(桜並木管理マニュアル)
- ・オリジナルエコバッグ、シール
- ・桜並木の絵葉書
- ・ゴルフ



★上北沢が直面している問題についての資料を展示します。
内容については、裏面をご覧ください。



上北沢の桜並木を守る奮闘記(桜並木管理マニュアル)

多くの住民によって、桜並木は80年以上守られてきましたが、桜木は老化や排気ガスによって年々弱っています。上北沢桜並木会議は、2004年3月に設立されて以来、世田谷区と協働で、桜並木の維持管理、老化対策と更新(植え替え)に取り組んでまいりました。桜並木を維持管理していくための活動で学んだ多くの知識や経験をこのほど冊子にまとめました。この冊子が、桜並木周辺住民はもとより、地域の多くの人々の桜並木を守る活動への理解に役立ち、活動への参加に繋がって行くことを願っております。



今、上北沢が直面している問題



松沢病院問題

松沢病院医療観察病棟建設反対の会(上北沢町会)は昨年12月から地域の安全を守るための署名運動を展開しています。上北沢桜並木会議からも、有志が反対の会に出席しています。

上記とは別に看護学校跡地にできる研究所(延べ20,000㎡・5階建て)の基礎工事が進行中です。



京王線連続立体化問題

高架になると…
地下になると…
至急考えなければなりません。

昨年12月に国土交通省は、京王線(代田橋～八幡山駅付近)連続立体交差事業を採択し、構造形式の検討(地下か高架)と都市計画や環境影響評価の作業を進めていくと発表しました。※注

重点踏み切り対策とボトルネックを解消し骨格幹線道路ネットワークをすすめること、沿線街づくりの熟度が高いことが要件です。

上北沢は、北側が商店街中心の街、南側は桜並木街区を中心とした住宅地となっており、上北沢小学校が、緊急時の第一順位避難所になっています。

踏み切り解消は南北移動等による、良い効果を生むことは多いと考えられますが、住宅地への車の進入問題や、高架の場合は、上北沢桜並木の基点の広場が無くなる可能性が大きく、4丁目商店街への悪影響や、風景などの問題も生まれます。

桜並木会議では、上北沢桜並木街区の原形保存を目標としていますので、踏み切りそのものの解消は必要としながらも、単に利便性を追求することではなく、上北沢の街にとってどの様な街の在り方が良いのか、慎重に検討する必要があります。

※注ボトルネック: 赤信号が長い・遮断機が長く降りているなどで、交通が渋滞する箇所をいう。

大きな道路
ができちゃう
の？



都計道215 問題

都の計画している都市計画道路215号は、桜並木街区を分断して、甲州街道へ抜ける計画ですが、建設中の都営アパートの手前で止まっています。計画はいずれ動き出します。

京王線の踏み切りが無くなるということは、現在の線路が無くなり、道路計画が進められるという問題を含んでいます。桜並木街区の原形保存を目指し、地域の多くの方の声を集め、早い時期から関係行政へ働きかけていくことが大切です。



街区を守るために、界わい宣言を！



界わい宣言とは

桜並木会議では、桜並木街区を維持し、優れた景観と豊かな自然の中に心安らぐ住環境をつくることを目的として、目下、界わい宣言の制定を検討しています。

界わい宣言とは、人々が、自分達の住んでいる街の景観、環境を守るために、建物の高さ・形の制限、ミニ開発・大規模開発の抑制、壁や塀の色に対する配慮などのルールを作って宣言することを言います。この宣言には法的な強制力はありませんが、乱開発などを防止して街の景観・環境を守るには有効です。詳細は「世田谷区風景づくり条例」によって定められており、既に、成城、奥沢、瀬田などの各地区で実施されています。



皆が心配してく
れるので、嬉しいのじゃが…



桜並木街区を守ってね。
ずうっとここに住みたいヨ。



編集後記:

・桜まつり当日の天候と開花状況を気にしながらの編集作業でした。
・No.28の桜のパイプを部分撤去しました。不定根が無事着地、生きる力の強さに感動しました。

記事、写真の無断転載はご遠慮ください